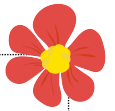


スクールカウンセラー通信

***すくーるかうんせらー つうしん (2025 年 12 月号) ***



※12月にお知らせした日程のうち、2月に一部訂正がありましたので再度お知らせいたします。

◇子どもの話をきくことの難しさ◇

先日、先生方と「子どもの話を聞くために」というテーマで研修を行いました。日本は国際的にも1クラスあたりの人数が多く、また先生たちが勉強のほか給食や掃除までみているという点でも珍しい国です。その分、先生たちの仕事は忙しく、子どもの話を聞いてあげたくても聞いてあげられる余裕がない…と悩みを抱えておられる先生が多いように感じました。

これは先生だけではなく、ご家庭でもそうかなと思います。日本において、お仕事をされているお母さんの数は急増しています。また、現在お仕事をされていない場合も『下の子がまだ小さい』『介護がある』『体調がよくない』などさまざまな事情があり、家でお子さんのお話を余裕をもって聞ける方はどんどん減っているのが現状だと感じます。

誰も、好き好んでお子さんを怒ったりしているわけではないと思います。本当はお子さんの目線に立って、「あのね」と一生懸命お話する子に耳を傾けてあげたい。でもそれをするにはあまりにも、時間の余裕も心の余裕もない…。そんな悩みは、実は先生たちも保護者の皆様も共通なのかもしれません。

大人の余裕のなさは、子どもにも影響を与えます。不登校の子は全国で35万人を突破し、子どもの自殺者数も高校生を中心に増加を続けています。

これにはSNSの影響がよく言われますが、「本当はネットやゲームを制限したいけど、子どもは子ども同士の付き合いもあるし、ネットに子育てを助けられている部分もあるし…」「でもネットやゲームに依存した結果、生活リズムが乱れたり、できないことから逃げたりして、不登校になってしまったらどうしよう…」そのはざまでも悩む保護者の方はとても多いです。

一方で、これからの時代を生きる子どもたちの世界からインターネットが消えることはありません。先日、ある精神科医の先生がこんなことを言っていました。

「親は、子どもが歩き始めるとき、ごはんを食べ始めるとき、字を覚え始めるとき、いつも近くにいて教えてあげる。でも、インターネットの使い方に関してだけ、それをしていないんです」

冬休みはお正月もあり、比較のお時間を取りやすいこともあるかと思いますが。「いまネットでは何がはやってるの？」など子どもの話題に沿ったお声掛けをしてみてはどうでしょうか。

◎1月～3月の来校日 ※毎週木曜日です◎

月	日	時間
1月	22日	9:00～12:00
	29日	13:00～17:00
2月	5日	9:00～12:00
	12日	13:00～17:00
	19日	9:00～12:00
3月	5日	9:00～12:00
	12日	13:00～17:00
	19日	9:00～12:00



ご相談のお申込みは教頭先生を通じてお願いいたします。